

平成23年度  
決算報告書

公益財団法人エイズ予防財団

## 独立監査人の監査報告書


平成 24 年 5 月 21 日

公益財団法人エイズ予防財団

理事長 木村 哲 殿

監査法人 薄衣佐吉事務所

代表社員  
業務執行社員

公認会計士 田所 貴広 

### <財務諸表監査>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に準じて、公益財団法人エイズ予防財団の平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日までの平成 23 年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドライン I-5 (I) の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

### 財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## <財産目録に対する意見>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益財団法人エイズ予防財団の平成24年3月31日現在の平成23年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

## 財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

## 財産目録に対する監査意見

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

## 強調事項

財務諸表に対する注記「重要な会計方針」に記載されているとおり、公益財団法人エイズ予防財団は、当事業年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

## 利害関係

公益財団法人エイズ予防財団と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

# 貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	103,528,727	112,576,955	△ 9,048,228
未収金	1,726,765	13,477,706	△ 11,750,941
前払金	124,798	105,865	18,933
前払費用	-	407,190	△ 407,190
貯蔵品	280	280	0
有価証券	4,630	414,769	△ 410,139
立替金	-	68,907	△ 68,907
流動資産合計	105,385,200	127,051,672	△ 21,666,472
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	-	157,288	△ 157,288
定期預金	99,902,373	199,680,000	△ 99,777,627
投資有価証券	250,097,627	250,162,712	△ 65,085
基本財産合計	350,000,000	450,000,000	△ 100,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	21,685,135	19,976,120	1,709,015
大阪検査センター事業未収金	-	8,426,667	△ 8,426,667
ティーンエイジャー事業積立預金	-	367,943	△ 367,943
特定資産合計	21,685,135	28,770,730	△ 7,085,595
(3) その他固定資産			
什器備品	12,181,923	27,283,880	△ 15,101,957
リース資産	1,553,612	2,441,389	△ 887,777
ソフトウェア仮勘定	892,500	-	892,500
電話加入権	332,584	332,584	0
ソフトウェア	586,379	965,473	△ 379,094
保証金	4,208,240	4,208,240	0
その他固定資産合計	19,755,238	35,231,566	△ 15,476,328
固定資産合計	391,440,373	514,002,296	△ 122,561,923
資産合計	496,825,573	641,053,968	△ 144,228,395
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	33,452,351	53,660,343	△ 20,207,992
未払費用	2,988,189	2,896,054	92,135
前受金	9,098,000	-	9,098,000
預り金	7,499,719	6,265,567	1,234,152
短期リース債務	903,285	890,709	12,576
未払消費税	1,362,800	3,062,448	△ 1,699,648
流動負債合計	55,304,344	66,775,121	△ 11,470,777

2. 固定負債			
退職給付引当金	21,685,135	19,976,120	1,709,015
長期リース債務	685,832	1,589,117	△ 903,285
固定負債合計	22,370,967	21,565,237	805,730
負債合計	77,675,311	88,340,358	△ 10,665,047
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	30,000,000	38,794,610	△ 8,794,610
指定正味財産合計	30,000,000	38,794,610	△ 8,794,610
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(-)	(8,794,610)	(0)
2. 一般正味財産	389,150,262	513,919,000	△ 124,768,738
(うち基本財産への充当額)	(320,000,000)	(420,000,000)	(100,000,000)
正味財産合計	419,150,262	552,713,610	△ 133,563,348
負債及び正味財産合計	496,825,573	641,053,968	△ 144,228,395

# 正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,346,615	2,751,858	△ 405,243
② 事業受託収益	287,878,000	289,605,860	△ 1,727,860
③ 受取補助金	269,467,000	534,000,000	△ 264,533,000
④ 受取寄付金	53,914,427	66,759,766	△ 12,845,339
受取寄付金	45,044,207	45,014,517	29,690
指定正味財産からの振替	8,794,610	21,361,712	△ 12,567,102
募金収益	75,610	383,537	△ 307,927
⑤ 雑収益	1,079,532	1,766,396	△ 686,864
受取利息	2,017	1,036	981
その他雑収益	1,077,515	1,765,360	△ 687,845
経常収益計	614,685,574	894,883,880	△ 280,198,306
(2) 経常費用			
① 事業費	603,236,441	861,016,098	△ 257,779,657
給料手当	262,000,456	380,256,735	△ 118,256,279
臨時雇賃金	23,837,788	23,121,380	716,408
退職給付費用	1,704,243	6,784,254	△ 5,080,011
法定福利費	38,179,572	53,895,295	△ 15,715,723
会議費	446,498	640,915	△ 194,417
旅費交通費	21,488,518	26,220,315	△ 4,731,797
通信運搬費	8,435,977	8,706,677	△ 270,700
減価償却費	3,686,375	5,173,025	△ 1,486,650
消耗品費	18,388,147	30,283,560	△ 11,895,413
修繕費	25,200	92,127	△ 66,927
印刷製本費	46,580,963	43,706,916	2,874,047
光熱水料費	1,562,794	2,784,203	△ 1,221,409
賃借料	34,749,265	61,677,750	△ 26,928,485
保険料	346,580	265,582	80,998
諸謝金	7,635,043	14,576,154	△ 6,941,111
租税公課	4,042,900	5,448,400	△ 1,405,500
支払助成金	10,720,278	13,777,663	△ 3,057,385
委託費	91,352,798	104,925,368	△ 13,572,570
A C制作費	16,454,603	-	16,454,603
雑費	11,033,606	77,932,629	△ 66,899,023
福利厚生費	372,707	437,804	△ 65,097
保守料	90,300	94,500	△ 4,200
支払利息	101,830	214,846	△ 113,016

②管理費	7,056,009	4,705,699	2,350,310
給料手当	3,696,997	919,344	2,777,653
退職給付費用	4,772	-	4,772
旅費交通費	130,820	292,390	△ 161,570
減価償却費	418,535	735,347	△ 316,812
委託費	1,778,532	1,814,172	△ 35,640
法定福利費	548,716	-	548,716
会議費	16,000	75,220	△ 59,220
通信運搬費	11,101	18,011	△ 6,910
消耗品費	3,912	8,105	△ 4,193
光熱水料費	208,717	253,712	△ 44,995
賃借料	171,748	458,145	△ 286,397
諸謝金	-	11,111	△ 11,111
租税公課	400	3,600	△ 3,200
雑費	65,759	116,542	△ 50,783
經常費用計	610,292,450	865,721,797	△ 255,429,347
当期經常増減額	4,393,124	29,162,083	△ 24,768,959
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
①過年度未払費用戻入額	-	1,863,414	△ 1,863,414
經常外収益計	0	1,863,414	△ 1,863,414
(2) 經常外費用			
①固定資産除却損	14,999,617	-	14,999,617
②保証金償却額	407,190	698,040	△ 290,850
③受取補助金返還	113,604,000	30,790,380	82,813,620
④過年度保証金償却額	-	290,850	△ 290,850
⑤雑損失	151,055	351,381	△ 200,326
經常外費用計	129,161,862	32,130,651	97,031,211
当期經常外増減額	△ 129,161,862	△ 30,267,237	△ 98,894,625
当期一般正味財産増減額	△ 124,768,738	△ 1,105,154	△ 123,663,584
一般正味財産期首残高	513,919,000	515,024,154	△ 1,105,154
一般正味財産期末残高	389,150,262	513,919,000	△ 124,768,738
II 指定正味財産増減の部			
①受取寄付金	-	24,683,737	△ 24,683,737
②受取民間助成金	-	5,001,822	△ 5,001,822
③一般正味財産への振替額	△ 8,794,610	△ 21,361,712	12,567,102
当期指定正味財産増減額	△ 8,794,610	8,323,847	△ 17,118,457
指定正味財産期首残高	38,794,610	30,470,763	8,323,847
指定正味財産期末残高	30,000,000	38,794,610	△ 8,794,610
III 正味財産期末残高	419,150,262	552,713,610	△ 133,563,348

正味財産増減計算書内訳表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計								法人会計	内部取引消去	合計
	普及啓発事業	助成事業	人材育成事業	調査研究事業	相談事業	国際協力事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	1,173,308	1,173,308	1,173,307		2,346,615
事業収益	164,584,561	16,384,201	16,100,937	17,512,476	70,488,287	0	2,807,538	287,878,000	0		287,878,000
受取補助金	2,535,108	246,582,966	0	0	0	0	20,348,926	269,467,000	0		269,467,000
受取寄付金	3,208,934	367,943	0	0	8,426,667	0	20,955,442	32,958,986	20,955,441		53,914,427
受取寄付金	3,208,934	0	0	0	0	0	20,917,637	24,126,571	20,917,636		45,044,207
指定正味財産より振替	0	367,943	0	0	8,426,667	0	0	8,794,610	0		8,794,610
募金収益	0	0	0	0	0	0	37,805	37,805	37,805		75,610
雑収益	0	0	861,000	0	0	0	166,009	1,027,009	52,523		1,079,532
受取利息	0	0	0	0	0	0	1,009	1,009	1,008		2,017
雑収益	0	0	861,000	0	0	0	165,000	1,026,000	51,515		1,077,515
経常収益計	170,328,603	263,335,110	16,961,937	17,512,476	78,914,954	0	45,451,223	592,504,303	22,181,271	0	614,685,574
(2) 経常費用											
事業費											
常勤職員人件費	21,270,136	6,405,077	3,148,691	2,779,867	5,330,865	229,052	2,081,797	41,245,485			41,245,485
給料手当	17,720,939	5,302,846	2,611,912	2,330,774	4,421,342	189,223	1,857,789	34,434,825			34,434,825
退職給付費用	898,894	303,340	148,539	103,626	237,449	12,395	0	1,704,243			1,704,243
法定福利費	2,650,303	798,891	388,240	345,467	672,074	27,434	224,008	5,106,417			5,106,417
非常勤職員人件費	28,601,743	228,480,031	0	0	3,557,012	0	0	260,638,786			260,638,786
給料手当	25,076,570	199,405,061	0	0	3,084,000	0	0	227,565,631			227,565,631
法定福利費	3,525,173	29,074,970	0	0	473,012	0	0	33,073,155			33,073,155
臨時雇賃金	7,780,915	5,002,992	41,888	398,400	10,613,593	0	0	23,837,788			23,837,788
福利厚生費	26,012	252,355	0	0	0	0	94,340	372,707			372,707
旅費交通費	5,945,770	11,988,115	1,151,500	999,504	1,386,589	0	17,040	21,488,518			21,488,518
通信運搬費	5,435,835	328,555	315,414	1,394,708	782,077	0	179,388	8,435,977			8,435,977
減価償却費	790,237	0	0	0	0	0	2,896,138	3,686,375			3,686,375
消耗品費	17,109,428	132,336	280,273	72,118	98,075	0	695,917	18,388,147			18,388,147
修繕費	0	0	0	0	0	0	25,200	25,200			25,200
印刷製本費	31,785,306	683,902	7,611,250	4,183,050	2,215,710	0	101,745	46,580,963			46,580,963
光熱水料費	1,111,750	0	0	0	123,202	0	327,842	1,562,794			1,562,794
賃借料	20,957,505	95,445	2,201,615	500,913	9,681,737	0	1,312,050	34,749,265			34,749,265
保険料	67,340	249,200	0	23,640	6,400	0	0	346,580			346,580
諸謝金	4,480,243	28,200	1,556,400	1,169,700	400,500	0	0	7,635,043			7,635,043
租税公課	1,640,930	400	0	0	3,200	0	2,398,370	4,042,900			4,042,900
支払助成金	0	10,720,278	0	0	0	0	0	10,720,278			10,720,278
委託費	32,379,002	6,729,975	0	4,172,000	47,880,553	0	191,268	91,352,798			91,352,798
会議費	215,466	3,760	179,702	30,475	17,095	0	0	446,498			446,498
支払利息	29,095	0	0	0	0	0	72,735	101,830			101,830
保守料	0	0	0	0	0	0	90,300	90,300			90,300
A C制作費	16,454,603	0	0	0	0	0	0	16,454,603			16,454,603
雑費	5,513,118	1,223,028	318,832	2,010,184	1,049,136	324,302	595,006	11,033,606			11,033,606
事業費計	201,594,434	272,323,649	16,805,565	17,734,559	83,145,744	553,354	11,079,136	603,236,441	0	0	603,236,441
管理費											
給料手当									3,696,997		3,696,997
退職給付費用									4,772		4,772
法定福利費									548,716		548,716
会議費									16,000		16,000
旅費交通費									130,820		130,820
通信運搬費									11,101		11,101
減価償却費									418,535		418,535
消耗品費									3,912		3,912
光熱水料費									208,717		208,717
賃借料									171,748		171,748
租税公課									400		400
委託費									1,778,532		1,778,532
雑費									65,759		65,759
管理費計									7,056,009	0	7,056,009
経常費用計	201,594,434	272,323,649	16,805,565	17,734,559	83,145,744	553,354	11,079,136	603,236,441	7,056,009	0	610,292,450
当期経常増減額	△ 31,265,831	△ 8,988,539	156,372	△ 222,083	△ 4,230,790	△ 553,354	34,372,087	△ 10,732,138	15,125,262	0	4,393,124
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
固定資産移動額	3,194,243	0	0	0	0	0	0	3,194,243	0	△ 3,194,243	0
流動負債移動額	0	0	0	0	0	0	883,008	883,008	0	△ 883,008	0
経常外収益計	3,194,243	0	0	0	0	0	883,008	4,077,251	0	△ 4,077,251	0
(2) 経常外費用											
雑損失	0	0	0	0	0	0	75,528	75,528	75,527		151,055
固定資産除却額	0	0	0	0	14,412,687	0	552,455	14,965,142	34,475		14,999,617
固定資産移動額	0	0	0	0	0	0	3,194,243	3,194,243	0	△ 3,194,243	0
流動負債移動額	156,360	377,112	156,372	27,588	119,580	0	45,996	883,008	0	△ 883,008	0
保証金償却額	0	0	0	0	0	0	203,595	203,595	203,595		407,190
受取補助金返還	0	0	0	0	0	0	113,604,000	113,604,000	0		113,604,000
経常外費用計	156,360	377,112	156,372	27,588	14,532,267	0	117,675,817	132,925,516	313,597	△ 4,077,251	129,161,862
当期経常外増減額	3,037,883	△ 377,112	△ 156,372	△ 27,588	△ 14,532,267	0	△ 116,792,809	△ 128,848,265	△ 313,597	0	△ 129,161,862
当期一般正味財産増減額	△ 28,227,948	△ 9,365,651	0	△ 249,671	△ 18,763,057	△ 553,354	△ 82,420,722	△ 139,580,403	14,811,665	0	△ 124,768,738
一般正味財産期首残高	5,300,000	0	0	0	14,412,695	0	244,270,605	263,983,300	249,935,700		513,919,000
一般正味財産期末残高	△ 22,927,948	△ 9,365,651	0	△ 249,671	△ 4,350,362	△ 553,354	161,849,883	124,402,897	264,747,365		389,150,262
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額	0	△ 367,943	0	0	△ 8,426,667	0	0	△ 8,794,610	0		△ 8,794,610
当期指定正味財産増減額	0	△ 367,943	0	0	△ 8,426,667	0	0	△ 8,794,610			△ 8,794,610
指定正味財産期首残高	0	367,943	0	0	8,426,667	0	15,000,000	23,794,610	15,000,000		38,794,610
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	15,000,000	15,000,000	15,000,000		30,000,000
III 正味財産期末残高	△ 22,927,948	△ 9,365,651	0	△ 249,671	△ 4,350,362	△ 553,354	176,849,883	139,402,897	279,747,365		419,150,262



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

当事業年度より「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を適用している。

貸借対照表及び正味財産増減表において、前年度として掲示した金額は、移行認定前の区分によるものである。

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券：償却原価法によっている。

その他有価証券：決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法）によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法（リース資産を除く）

② 無形固定資産 定額法（リース資産を除く）

なお自己利用のソフトウェアについては当財団内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用している。

③ リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	157,288	6,425,000	6,582,288	0
投資有価証券	250,162,712	—	65,085	250,097,627
定期預金	199,680,000	65,085	99,842,712	99,902,373
小 計	450,000,000	6,490,085	106,490,085	350,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	19,976,120	1,709,015	—	21,685,135
大阪検査センター積立預金	—	8,426,667	8,426,667	0
大阪検査センター事業未収金	8,426,667	—	8,426,667	0
ティーンエイジャー事業積立預金	367,943	—	367,943	0
小 計	28,770,730	10,135,682	17,221,277	21,685,135
合 計	478,770,730	16,625,767	123,711,362	371,685,135

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	250,097,627		(250,097,627)	—
定期預金	99,902,373	(30,000,000)	(69,902,373)	—
小 計	350,000,000	(30,000,000)	(320,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	21,685,135	—	—	(21,685,135)
小 計	21,685,135	—	—	(21,685,135)
合 計	371,685,135	(30,000,000)	(320,000,000)	(21,685,135)

4. 担保に供している資産

該当事項はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	20,638,286	8,456,363	12,181,923
ソフトウェア	1,658,458	1,072,079	586,379
リース資産	4,438,887	2,885,275	1,553,612
合 計	26,735,631	12,413,717	14,321,914

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項はない。

7. 保証債務等の偶発債務

該当事項はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
MLパワーリバースコール債3309	20,000,000	12,634,000	△ 7,366,000
MLパワーデュアルコール債3409	30,000,000	20,736,000	△ 9,264,000
MLパワーリバース債3601	50,000,000	33,515,000	△ 16,485,000
MLパワーリバース債3603-3	50,000,000	33,905,000	△ 16,095,000
小 計	150,000,000	100,790,000	△ 49,210,000
第76回利付国債(5年)	100,097,627	101,610,000	1,512,373
合 計	250,097,627	202,400,000	△ 47,697,627

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
厚生労働科学研究費補助金	厚生労働省	—	269,467,000	269,467,000	—	—
寄付金	(公財)笹川記念保健協力財団(旧:(財)笹川記念保健協力財団)	30,000,000	—	—	30,000,000	指定正味財産
寄付金	ブリストル・マイヤーズ社	8,426,667	—	8,426,667	0	—
助成金	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	367,943	—	367,943	0	—
合計		38,794,610	269,467,000	278,261,610	30,000,000	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的事業実施による振替額	8,794,610
合計	8,794,610

11. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	△ 21,685,135
②退職給付引当金 (①)	△ 21,685,135

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	1,709,015
②退職給付費用 (①)	1,709,015

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

12. リース取引関係

ファイナンス・リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

リース資産 富士ゼロックス東京株式会社 カラー複合機

13. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

14. 重要な後発事象

当財団が保有する仕組債の時価情報は、管理を依頼している証券会社が提供する資料に基づいていますが、当該証券会社より平成24年4月末から時価評価の算定方法を変更する旨の報告を受けております。

算定方法の変更は、一昨年から顕在化した欧州債務問題等により、海外金融機関の信用力に対する市場の見方が厳しくなったために、発行体の信用リスクに応じた金利の上乗せ部分である信用スプレッドを加味した算定方法を採用するものです。

これにより算定された平成24年4月27日現在の時価情報によれば、時価が帳簿価額から50%を超えて下落している債権が存在し、平成25年3月期において、投資有価証券評価損70,554千円の発生を見込んでおります。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿残高	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	157,288	6,425,000	6,582,288	-
	投資有価証券	250,162,712	-	65,085	250,097,627
	定期預金	199,680,000	65,085	99,842,712	99,902,373
	基本財産計	450,000,000	6,490,085	106,490,085	350,000,000
特定資産	退職給付引当資産	19,976,120	1,709,015	-	21,685,135
	大阪検査センター 積立預金	-	8,426,667	8,426,667	-
	大阪検査センター 事業未収金	8,426,667	-	8,426,667	-
	ティーンエージャー 事業積立預金	367,943	-	367,943	-
	特定資産計	28,770,730	10,135,682	17,221,277	21,685,135

平成21年度の会計検査院実地検査において、エイズ対策研究推進事業補助金では常勤職員の人件費は補助の対象とはならないとの指摘を受け、平成16年度から20年度までに人件費として支出した額計93,255,000円を、平成23年5月10日に厚生労働省へ返還した。返還にあたっては、評議員会の決議を経て、基本財産定期預金100,000,000円を取り崩した。差引額6,745,000円は財務状況を鑑み運転資金とした。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	19,976,120	1,709,015	-	-	21,685,135

# 財産目録

平成24年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金預金				
現金	手元保管	運転資金として	147,637	
普通預金	みずほ銀行本店	運転資金として	99,694,175	
	三井住友銀行本店	運転資金として	1,802,595	
	三菱東京UFJ銀行麹町支店	運転資金として	71,242	
振替口座	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,715,451	
定期預金	みずほ銀行本店	運転資金として	97,627	
		(現金預金計)	103,528,727	
未収金	第76回利付国債他	基本財産未収利息	769,720	
	香川大学医学部附属病院他計3件	公5・相談事業の委託費のうち未使用分	732,045	
	AIDS文化フォーラムin横浜組織委員会	公2・助成事業の支払助成金のうち未使用分	200,000	
	名古屋市立大学	公4・調査研究事業に供した施設設備の使用料	15,000	
	職員1名	育児休業中の住民税2ヵ月分	10,000	
		(未収金計)	1,726,765	
前払金	(公財)結核予防会	公益目的事業及び管理目的の業務に使用している事務所の4月分賃借料	124,798	
貯蔵品	現金封筒14枚	公益目的事業及び管理目的に使用する資産	280	
有価証券	MRF 三菱UFJメリルリンチPB証券本店	運転資金として	4,630	
流動資産合計			105,385,200	
(固定資産)				
基本財産	定期預金	みずほ銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理目的業務の財源として使用	99,902,373
	投資有価証券	三菱UFJメリルリンチPB証券本店		
		MLパワーリバーズコール債3309	同上	20,000,000
		MLパワーデュアルコール債3409	同上	30,000,000
		MLパワーリバーズ債3601	同上	50,000,000
		MLパワーリバーズ債3603-3	同上	50,000,000
		三菱UFJモルガン・スタンレー証券日本橋支店		
		第76回利付国債(5年)	同上	100,097,627
			(基本財産計)	350,000,000

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 みずほ銀行本店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理	21,685,135
その他固定資産	什器備品	事務所付帯設備（パーティション一式）	（共用財産） 公益目的事業及び管理目的業務の設備として使用	3,564,875
		事務所付帯設備（電気・空調・消防設備）	同上	1,164,435
		耐火金庫・両袖机・移動書架	同上	2,699,825
		ファイルサーバ他情報処理設備5点	同上	199,462
		コミュニティセンター事業什器備品	同上	4,553,326
			（什器備品計）	12,181,923
	ソフトウェア 仮勘定	エイズ対策研究ライブラリー検索システム	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用	892,500
	電話加入権	03-5259-1811他 計16回線	（共用財産） 公益目的事業及び管理目的業務に使用	332,584
	ソフトウェア	市販ソフトウェア4本	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用	586,379
	保証金	（公財）結核予防会（水道橋ビル5階）	（共用財産） 公益目的事業及び管理目的業務に使用	4,208,240
リース資産	フルカラー複合機1台、プリンター3台	公益目的保有財産であり、全ての公益事業に使用 （その他固定資産計）	1,553,612 19,755,238	
固定資産合計				391,440,373
資産合計				496,825,573
(流動負債)	未払金	厚生労働省	公1・普及啓発事業、公2・助成事業のための国庫補助金のうち 不用となり返還するもの	20,349,000
		全国健康保険協会・日本年金機構	2・3月分社会保険料事業主負担分	5,810,739
		非常勤職員	公益目的事業に従事する非常勤職員の3月分賃金	1,951,261
		NTT・NTTコミュニケーションズ・KDDI	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分通信運搬費	98,469
		ヤマト運輸(株)・佐川急便(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分郵便物発送費	44,612
		富士ゼロックス東京(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分コピーチャージ料、用紙代	236,208
		住信パナソニックファイナンス	公益目的事業及び管理目的業務に使用する機器の3月分リース料	17,325
		(株)サイ	公1・普及啓発事業の印刷製本費	350,735
		フェデックスキンコーズジャパン	公1・普及啓発事業の印刷製本費	88,935
		(株)NTTPCコミュニケーションズ	公4・調査研究事業の賃借料	37,800
		(株)ヤマダ電機	公1・普及啓発事業の消耗品費	70,535

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		AAA運営事務局	公1・普及啓発事業の印刷製本費・通信運搬費	650,671
		外部講師1名	公5・相談事業の講師謝金	15,375
		(株)アドメディア	公益目的事業及び管理目的業務に使用する消耗品費	69,300
		九州電力(株)・リスズ商事	公1・普及啓発事業の3月分光熱水道料	36,511
		(株)日本医学臨床検査研究所	公1・普及啓発事業の検査委託料	13,288
		(株)ジービーエス	公1・普及啓発事業に使用した3月分コピー料	17,754
		ジャパンメディカル(株)	公1・普及啓発事業の消耗品費	2,448,735
		沖縄県那覇市	公1・普及啓発事業に使用する付帯設備の償却資産税	20,200
		(公財)結核予防会	公益目的事業及び管理目的業務に使用する事務所の防火物点検費	21,000
		(公財)結核予防会	公1・普及啓発事業の賃借料	13,680
		東京労働局	職員・非常勤職員の平成23年度分労働保険料不足額	56,484
		(株)アドメディア	公1・普及啓発事業のソフトウェア作成料	892,500
		(株)AMAZON	公1・普及啓発事業の消耗品費	134,284
		その他	公益目的事業及び管理目的業務に使用する小口費用4件	6,950
			(未払金計)	33,452,351
	未払費用	職員	公益目的事業及び管理目的業務に従事する職員の夏季手当支給見込のうち当期帰属額	2,988,189
	前受金	寄付金	公益目的事業に使用する翌事業年度の寄付金	9,098,000
	預り金	職員他	源泉徴収税	746,691
		職員	地方税(住民税)	998,600
		職員	社会保険料	5,754,428
			(預り金計)	7,499,719
	リース債務	フルカラー複合機1台、プリンター3台	公益目的事業に使用している機器の平成24年度分債務	903,285
	未払消費税	神田税務署	平成23年度分未払消費税	1,362,800
流動負債合計				55,304,344
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	公益目的事業及び管理目的業務に従事する職員の退職給付金の引当金	21,685,135
	リース債務	フルカラー複合機1台、プリンター3台	公益目的事業に使用している機器の平成25年4月以降分債務	685,832
固定負債合計				22,370,967
負債合計				77,675,311
正味財産				419,150,262